

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課
 担当名: 財産管理担当
 内線: 6648

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N3	県立学校グラウンド整備事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校建物等維持管理費		
事業期間	平成20年度～	根拠法令	なし			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
						分野施策	0504 質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-a	
1 事業の概要	経年劣化や使用による劣化が著しいグラウンドについて、学校活動に支障が生じないよう改修を行う。 区画整理事業により都市計画道路が拡幅されることに伴い、拡幅予定地に設置されている学校の物件を移設する。 ウ 区画整理地内整備事業 △24,922千円 工事請負費が見込を下回ったこと等による減			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 高等学校グラウンド整備事業 6校 135,150千円 イ 特別支援学校グラウンド整備事業 1校 8,000千円 流出した表土の補充・整正によるグラウンド整備工事を実施し、生徒の怪我の原因となる浮き石や凹凸、降雨後のグラウンド使用の支障となる水はけの悪さ、砂塵の発生等を改善する。 その他学校教育活動や部活動に支障のないよう整備を行う。 ウ 区画整理地内整備事業 区画整理事業により都市計画道路が拡幅されることに伴い、拡幅予定地に設置されている学校の物件を移設するための設計及び工事を行う。 3校 587,270千円 (2) 事業計画 グラウンドは経年劣化するため定期的な改修や修繕が必要であるため、全ての県立学校を計画的に改修する。 また、区画整理事業により都市計画道路が拡幅されることに伴い、拡幅予定地に設置されている学校の物件を移転する。 (3) 事業効果 生徒が安心して安全に授業や部活動が行える環境を整備する。 令和 5年度 グラウンド整備工事 7校(南稜高、大宮商業高、三郷北高、松山高、飯能高、鳩ヶ谷高、坂戸ろう学園) 令和 4年度 グラウンド整備工事 7校(鶴ヶ島清風高、春日部女子高、蕨高、与野高、坂戸高、越谷東高、本庄特支) 芝設置工事 4校(本庄特支、所沢高、川口北高、久喜特支) (4) 補正予算の概要 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減額						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		諸収入	県債							
決定額	△24,922	272	△26,000					806	730,420	
現計額	755,342	232,413	521,000					1,929		

事業内訳書

事業名	県立学校グラウンド整備事業		
単位事業名	区画整理地内整備事業	予算額	△ 24,922千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	272	—	県立学校区画整理地内整備に係る補償金
県債・教育債	△26,000	—	県立高等学校建設事業債
一般財源	806	—	
合計	△24,922	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△8	—	節約等による普通旅費の減
需用費	△12	—	節約等による消耗品費、印刷製本費の減
役務費	△1	—	節約等による通信運搬費の減
工事請負費	△24,901	—	見込みを下回ったことによる工事費の減

単位事業名	区画整理地内整備事業	予算額	△ 24,922千円
-------	------------	-----	------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△24,922	—	